

令和7年度 指定管理者事業報告概要及び評価(案)

報告期間:令和7年4月1日～令和8年3月31日

施設名	大和ゆとりの森
指定管理者	やまとスポレク・パートナーズ
指定期間	令和7年4月1日～令和12年3月31日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

・施設の総括管理及び庶務

園地	: 毎日 24 時間開場 9:00～17:00 の間に 3 回巡回 合計 1095 回実施 夜間 2 回巡回 合計 730 回実施
ふわふわドーム	: 毎日 10:00～16:00 開場 (7 月 21 日～8 月 31 日は 17:00 まで)
芝生グラウンド	: 4 月の最終金曜日の翌日から 12 月 28 日までの毎日 9:00～17:00 開場 (6 月 15 日～9 月 15 日は 18:00 まで) ※令和7年4月1日から28日及び令和7年12月29日から令和8年4月28日までは芝生養生のため休場
多目的ルーム A	: 1 月 4 日から 12 月 28 日までの期間 9:00～21:00 開場
多目的ルーム B	: 1 月 4 日から 12 月 28 日までの期間 9:00～21:00 開場
ロッカー(仲良しプラザ)	: 1 月 4 日から 12 月 28 日までの期間 9:00～21:00 開場
シャワー(仲良しプラザ)	: 1 月 4 日から 12 月 28 日までの期間 9:00～21:00 開場
ロッカー(スポーツハウス)	: 1 月 4 日から 12 月 28 日までの期間 9:00～21:00 開場
シャワー(スポーツハウス)	: 1 月 4 日から 12 月 28 日までの期間 9:00～21:00 開場
駐車場(東側)	: 毎日 24 時間開場
駐車場(南側)	: 毎日 24 時間開場
駐車場(南側第2)	: 毎日 24 時間開場
臨時駐車場	: 1 月 1 日から 12 月 31 日までの期間で東側及び南側駐車場、南側第2駐車場が満車になった日、並びに満車になると予想された日に開場
テニスコート	: 1 月 4 日から 12 月 28 日までの期間 9:00～21:00 開場
中規模多目的スポーツ広場	: 【専用利用】1 月 4 日から 12 月 28 日までの期間 9:00～21:00 開場 【個人利用】1 月 4 日から 12 月 28 日までの期間 9:00～17:00 開場 (6 月 15 日～9 月 15 日は 18:00 まで)
大規模多目的スポーツ広場	: 1 月 4 日から 12 月 28 日までの期間 9:00～21:00 開場
バーベキュー広場	: 1 月 4 日から 12 月 28 日までの期間 9:00～12:00、13:00～16:00 開場 (7 月 1 日から 9 月 30 日は 9:00～12:30 及び 13:30～17:00 開場)

・施設利用受付及び庶務

年間利用者数

施設名称	利用数	備考
園地	136,817 人	前年度実績 134,158 人 前年度比 2.0% 増加
ふわふわドーム	73,252 人	〃 75,773 人 3.3% 減少
芝生グラウンド	7,335 人	〃 9,020 人 18.7% 減少
多目的ルームA	6,292 人	〃 6,189 人 1.7% 増加
多目的ルームB	7,422 人	〃 7,027 人 5.6% 増加
ロッカー（仲良しプラザ）	30 人	〃 20 人 50.0% 増加
シャワー（仲良しプラザ）	198 人	〃 157 人 26.1% 増加
ロッカー（スポーツハウス）	13,210 人	〃 12,277 人 7.6% 増加
シャワー（スポーツハウス）	222 人	〃 253 人 12.3% 減少
駐車場（東側） （大型含む）	101,712 台	〃 108,330 台 6.1% 減少
駐車場（南側）	60,292 台	〃 60,642 台 0.6% 減少
駐車場（南側第2）	21,599 台	〃 21,939 台 1.5% 減少
臨時駐車場	1,196 台	〃 1,851 台 35.4% 減少
テニスコート	41,488 人	〃 44,098 人 5.9% 減少
中規模多目的スポーツ広場 専用利用	24,928 人	〃 28,759 人 13.3% 減少
中規模多目的スポーツ広場 個人利用	6,395 人	〃 7,759 人 17.6% 減少
大規模多目的スポーツ広場	51,561 人	〃 47,414 人 8.7% 増加
バーベキュー広場	12,245 人	〃 12,394 人 1.2% 減少

・施設内清掃及び簡易な修繕

維持管理業務の実施状況

日常管理業務：年間を通じて監視業務・清掃業務（床清掃、窓拭き、園地のゴミ拾い、案内看板の拭き上げ）を実施しました。

定期清掃：修景池清掃を週1回実施しました。

水質検査：受水槽水質検査を年1回実施しました。

施設保守点検：遊具、ミスト、井戸ポンプ等を毎日巡回してチェックしました。

遊具の設置業者（メーカー）による点検を年1回実施しました。

ふわふわドーム点検、放送設備・I T V点検、流れ系統機器点検及び水質検査、散水装置保守点検、高圧受電機器（自家用電気工作物）定期点検、昇降機設備定期点検、自動ドア定期点検、駐車場設備定期点検（自動精算システム）管理運営、機械警備、夜間巡回等の委託業務は仕様書に基づいて実施しました。

その他管理：年間管理計画表に基づき、花壇の植替え及び散水、施肥、草刈り（機械による刈払い作業及び手取り除草を含む）、剪定（5月、6月、7月、8月、9月、10月、12月、3月）を実施しました。

簡易修繕：園内路面舗装作業、サッカーゴール修繕作業等、直営で修繕可能なものは素早く対応しました。

・事業の実施

自主事業の実施状況

No	企画内容	実施期間	人数	対象
1	母の日イベント	5月	15名	子ども
2	父の日イベント	6月	53名	子ども
3	七夕イベント	7月	100名	一般
4	園内日よけ作成	6月～10月	-	一般
5	グリーンカーテン	6月～9月	-	一般
6	夏ぬりえ飾り	8月	191名	一般
7	水かけイベント	8月	240名	一般
8	夏祭り	8月	2,338名	一般
9	ミニメロン（ころたん）じゃんけん大会	8月	110名	一般
10	みんなで跳ぼうふわふわドーム	8月	116名	一般
11	敬老の日イベント	9月	110名	子ども
12	たねダンゴイベント	10月～11月	74名	一般
13	ハロウィンイベント	10月	30名	子ども
14	初心者向け硬式テニス教室	10月	6名	一般
15	スポーツ体操イベント	11月	340名	一般
16	クリスマスイベント	12月	82名	子ども
17	お正月遊びイベント	1月	254名	一般
18	節分イベント	2月	302名	一般
19	ひなまつりイベント	3月	78名	子ども
20	中規模多目的スポーツ広場無料開放日	通年	-	一般
21	売店	通年	-	一般
22	スポーツ用品貸出	通年	-	一般
23	園内自然情報掲示	通年	-	一般
24	卓球台貸出し	通年	-	一般
25	バーベキュー機材レンタル貸出	通年	-	一般

No	企画内容	実施期間	人数	対象
26	朝のラジオ体操用ラジオ設置	通年	-	一 般
27	キッチンカー	通年	-	一 般
28	レンタルサービス	通年	-	一 般
29	ボランティア BBQ 広場前花壇作り	通年	0 名	一 般
30	第 1 回 ENJOY サッカー教室 (大人)	4 月	78 名	一 般
31	マリノス広場	5 月	242 名	子ども
32	第 2 回 ENJOY サッカー教室 (大人)	5 月	77 名	一 般
33	令和 7 年度 第 1 回マリノス交流戦 U8	6 月	168 名	子ども
34	令和 7 年度第 2 回マリノス交流戦 U11	7 月	80 名	子ども
35	令和 7 年度第 3 回 F・マリノス交流戦 U7	9 月	160 名	子ども
36	指導者講習会/1DAY サッカースクール	10 月	75 名	一 般
37	令和 7 年度第 4 回 F・マリノス交流戦 U6	11 月	142 名	子ども
38	ふぁんたいむ・横浜 F・マリノスフットボール公式戦	11 月	20 名	子ども
39	指導者講習会/第 3 回 ENJOY サッカー教室 (大人)	12 月	90 名	一 般
40	令和 7 年度第 5 回 F・マリノス交流戦 U9	12 月	85 名	子ども
41	令和 7 年度第 6 回 F・マリノス交流戦 U10	1 月	51 名	子ども
42	令和 7 年度第 5 回 F・マリノス交流戦 U12	2 月	77 名	子ども
43	女子サッカー交流会	2 月	108 名	子ども
44	2025 年度第 4 回 ENJOY サッカー教室 (大人)	3 月	60 名	一 般
45	令和 7 年度第 2 回 F・マリノス 1 DAY サッカースクール	3 月	55 名	子ども
46	横浜 F・マリノススペシャルクラス大和	通年	-	子ども
47	ダンスお披露目会	4 月	55 名	一 般
48	キッチンカー	4 月	-	一 般
49	地域商店街との連携ワークショップ	7 月	64 名	一 般
50	ラジオ体操	8 月	16 名	一 般
51	地域商店街との連携ワークショップ	9 月	58 名	一 般
52	地域商店街との連携ワークショップ	10 月	192 名	一 般
53	地域商店街との連携ワークショップ	11 月	220 名	一 般
54	サンドイッチ教室	12 月	30 名 (15 組)	一 般
55	健康遊具体験イベント	12 月	3 名	一 般
56	ドッグラン in ゆとりの森	12 月	76 名	一 般
57	地域住民との連携フリーマーケット地域	3 月	408 名	一 般
58	地域住民グループとの連携マルシェ	3 月	583 名	一 般

【事業実施状況に関する補足説明】

- ・提案のあった自主事業数は事業計画より 14 案が追加提案され、雨天中止を除き実施件数は 58 件、参加人数は 7,712 名となりました。
- ・地域商店街との連携ワークショップを定期的に開催し、実施を重ねる毎に参加者が増加するなど、利用者に変好好評でした。
- ・自主事業の一環としてキッチンカーを出店し、市や青年会議所主催などの公益性の高いイベントにおいて出店する機会を増やしたことで、利用者に対するサービスの充実を図ることができました。

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に支払った金額)	公 70,107,000	人件費 (指定管理者が雇用した職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	公 47,767,409
	ス 38,456,000		ス 25,720,913
	計 108,563,000 (92,668,000)		計 73,488,322 (68,087,566)
売上及び利用料金収入 (条例に基づき、利用者が指定管理者に支払った利用料金及び売上並びに自主事業による収入)	公 59,796,695	施設管理費 (施設の清掃や、保守点検、修繕に支出した金額)	公 86,614,389
	ス 32,648,340		ス 37,648,516
	計 92,445,035 (95,404,500)		計 124,262,905 (119,520,560)
収入計 (①)	公 129,903,695	支出計 (②)	公 134,381,798
	ス 71,104,340		ス 63,369,429
	計 201,008,035 (188,072,500)		計 197,751,227 (187,608,126)

公：公園施設（園地及び仲良しプラザ、駐車場、バーベキュー広場等）の収支

ス：スポーツ施設（芝生グラウンド、テニスコート、大・中規模多目的スポーツ広場等）の収支

計：公園施設とスポーツ施設の合計額

() は、令和6年度決算額

総収支決算 (①－②)	3,256,808 (464,374)
-------------	------------------------

【収支決算に関する補足説明】

- ・有料施設の利用料金収入は、令和6年度の95,404,500円に対し、令和7年度は92,445,035円と約3.1%の減収となりました。
- ・指定管理料は、前指定管理期間が令和6年度で終了したこと、新たな指定管理者を公募するにあたり事業者の提案額が増加したため、15,895,000円の増となっています。
- ・売上及び利用料金収入について、園地や有料施設などの利用者が減少傾向となっており、令和6年度より減収となったものです。
- ・人件費は物価高騰等の影響もあり、令和6年度より5,400,756円の増額となり、施設管理費は、令和6年度より4,742,345円の増額となりました。

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価の視点1:施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか

- ・施設都合によるキャンセル時には、データベース化により還付対象者への迅速な案内が可能になっていました。
- ・バーベキュー広場の予約方法について、コールセンターからオンラインシステムによる予約方法へ変更することで、時間帯や地域に関わらず全ての利用者が等しく予約機会を得られるようになり、利用者の利便性向上と平等な利用機会が確保されていました。
- ・施設の運用は、仕様書及び事業計画書に沿って適切に行われていました。施設の利用許可事務は、書類及び実地調査の結果、条例等に則り適切に行われていることが確認できていました。

評価の視点2:施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか

- ・猛暑等の影響により有料公園施設の利用者数が一部で減少しましたが、キッチンカーや地域商店街との連携によるワークショップ等の自主事業、および運営システムの効率化により、持続可能な公園運営に努めていました。
- ・ホームページとSNSを活用し、幅広い世代に向けて公園の魅力やイベント情報を発信・周知するよう努めていました。
- ・室内活動では、『七夕』、『お正月遊び』等、親子で楽しめるイベントを開催することで、ファミリー層の利用促進を図っていました。
- ・以前からの利用者要望に応じて、ドッグランを期間限定で開催し、好評を得ていました。
- ・施設利用に関するアンケートは、利用者の現状やニーズを把握するための基礎資料として役立てられていました。

評価の視点3:施設の適切な維持及び管理が図られたか

- ・日々の巡回により各スポーツ施設における設備の確認を実施しており、損傷等が発見された際には速やかに措置し、その場で修繕できないものについては、データベースに登録して計画的に作業を行うなど適切に対応していました。
- ・植栽や施設は、指定管理者が作成した維持管理計画に基づいて適切に管理し、快適な公園利用環境を提供するとともに、要望があった際には速やかに対応するなど、公園利用者が安心して安全に施設を使用できるよう努めていました。
- ・施設の破損を防ぐため、台風対策チェックリストを作成し、台風の進路状況に応じて事前に予防措置を行っていました。
- ・四季を感じることができる花の景観スポットや芝生地の景観改善を図っていました。
- ・遊具メーカーと連携し、遊具の点検結果を共有できるアプリを活用することで、安全で効率的な施設管理を行っていました。
- ・施設の管理瑕疵による事件・事故等はありませんでしたが、公園内で事件・事故等が発生した際には、緊急連絡ルートに基づいて速やかに関係部署に連絡を行い、事実関係が確認でき次第、報告書を市に提出していました。

評価の視点4:施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか

- ・事業計画に沿って管理体制を整え、担当ごとに必要な人員を配置していました。また、本園での勤続年数が長く園内を熟知している者が所長、副所長として配置されていました。
- ・ほかの公園でも指定管理を実施しており、ノウハウを活用し施設の管理方法や自主事業等の情報交換、接遇教育による人材育成を実施していました。また、都市公園法、大和市個人情報保護条例等、関係法令を遵守しており、本園を運営する規模及び能力を有していると考えられます。